

## 第 35 回すいとびあ江南運営委員会会議録

- 日 時 平成 29 年 11 月 20 日 (月) 午後 2 時 00 分～2 時 55 分
- 場 所 すいとびあ江南 2 階 研修室 B
- 委員出席者 出席委員 8 名 (伊神克寿、岩田一隆、小澤久、佐藤和弥、鶴見寿子、永井則夫、永井皓、森川公嗣)
- 指定管理者 2 名
- 傍聴者数 0 名
- 資料① ・すいとびあ江南の利用状況について (平成 27～29 年度の 4 月～10 月)
  - ・地域別宿泊室利用人数 (平成 27～29 年度の 4 月～10 月)
  - ・地域別宿泊室利用室数 (平成 27～29 年度の 4 月～10 月)
- 資料② ・すいとびあ江南来館者アンケート集計シート (4 月～10 月)
- 資料③ ・平成 29 年度すいとびあ江南のふるさと文化育成等事業について (4 月～10 月)

□委員長 挨拶

○議題 (1) すいとびあ江南の利用状況 (平成 29 年度中間報告) について  
議 長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 資料①の説明。

委 員 地域別利用者について、海外の利用者が少ないのはなぜか。

指定管理者 この地域は、インバウンドの影響を受けていないからだと考えている。

委 員 県外からの利用者の宿泊目的は何か。

委 員 宿泊者名簿の記入による集計でビジネス関係約 25%、観光約 32%、会合約 20%、その他となっている。

委 員 大広間について、舞台があるのは A か B のどちらか。

委 員 大広間 B である。

委 員 大広間での椅子やテーブルの運用は変更したのか。

委 員 前回の運営委員会後に検討し、テーブル利用を無料にしている。

○議題 (2) 利用者からの意見等 (平成 29 年度中間報告) について

議 長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 資料②の説明。

- 委員 意見を書く人はどのような人か。この集計について、1人の意見でも取り上げているのか。
- 指定管理者 改善のヒントとして捉えており、1人の意見であっても取り上げている。
- 委員 毛髪が落ちていた、タオルを追加してほしいとアンケートの意見の中にあるが、現状どうなっているのか。
- 指定管理者 宿泊室には、バスタオル、フェイスタオル、ハンドタオルを設置しているが、風呂でバスタオル以外のタオルを使用したため、このような意見が出たと考えられる。  
毛髪については、清掃員の男性はキャップ、女性は三角巾の着用で対応している。
- 委員 ビジネスホテル等では、「清掃は〇〇が行いました」等の記載が部屋にあったりして、清掃する人も責任を持って清掃できるのではないかと思うが、すいとびあ江南では清掃後のチェックをどのようにしているのか。
- 指定管理者 ビジネスホテルは部屋が狭いので、1人で清掃しているが、すいとびあ江南では複数人のグループで清掃しており、時間帯によってグループのメンバーも入れ替わるので清掃員の氏名の記載は難しい。現状ではフロント、清掃等の業務内容に応じて担当分けをしており、担当ごとに責任者を置き、巡回してチェックをしている。
- 委員 アンケートの回収枚数が前年と比べて半減しているが、宿泊者数は、少し増えている。実際、このアンケートはいつ書かれるのか。
- 指定管理者 宿泊室に置いてあり、宿泊中に書いてもらっている。チェックアウト時にフロントに提出してもらおうか、宿泊室から清掃員が回収している。
- 委員 アンケートは、無記名か。
- 指定管理者 原則、無記名である。

○議題（3）すいとびあ江南のふるさと文化育成等事業（平成29年度中間報告）について

- 議長 指定管理者に説明を求める。
- 指定管理者 資料③の説明。
- 委員 芋掘り体験は、新しい事業か。

委員 新事業である。ただし、予定日、予備日とも雨天で中止となり、農業まつりで実施した。ふるさと文化育成等事業の参加予定者に連絡して、来てくれた方に収穫した芋を配付した。

委員 盗難はあったか。

指定管理者 あった。芋畑がフロントから遠く、職員の目が届きにくい場所だったため、盗難にあったのだと思う。来年も実施する場合は、場所を変えることも検討したい。

委員 このような事業は、地域にとっても良いことなので、今後も続けてもらいたい。

#### ○その他

議長 事務局に報告を求める。

事務局 次回の運営委員会は、来年2月中旬に新たな委員で開催を予定しています。12月より新たな委員の選定手続きを順次進め、決まり次第、日程調整をします。